

2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月13日

上場会社名 日本パーカライジング株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4095 URL https://www.parker.co.jp/  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)佐藤 乾太郎  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)田村 裕保 (TEL) 03(3278)4333  
 定時株主総会開催予定日 2020年6月26日 配当支払開始予定日 2020年6月29日  
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	119,028	△7.9	12,601	△26.0	15,723	△21.9	9,449	△17.3
2019年3月期	129,207	12.5	17,023	△5.3	20,130	△3.0	11,424	△10.2
(注) 包括利益	2020年3月期 9,564百万円 (19.6%)		2019年3月期 7,999百万円 (△60.5%)					

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	78.87	—	6.7	7.2	10.6
2019年3月期	94.20	—	8.2	9.2	13.2
(参考) 持分法投資損益	2020年3月期 1,321百万円		2019年3月期 1,134百万円		

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	216,773	170,947	66.1	1,203.34
2019年3月期	218,818	166,759	64.2	1,167.46
(参考) 自己資本	2020年3月期 143,234百万円		2019年3月期 140,457百万円	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	17,514	△8,732	△6,109	56,507
2019年3月期	17,292	△10,299	△5,663	53,726

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	11.00	—	11.00	22.00	2,713	23.4	1.9
2020年3月期	—	11.00	—	13.00	24.00	2,933	30.4	2.0
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2021年3月期の配当につきましては、現時点では未定としております。

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を現段階において合理的に算定することが困難なことから未定としております。業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	132,604,524株	2019年3月期	132,604,524株
② 期末自己株式数	2020年3月期	13,574,125株	2019年3月期	12,294,162株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	119,811,578株	2019年3月期	121,279,001株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	46,786	△8.9	3,179	△38.5	7,136	△23.3	5,441	△39.1
2019年3月期	51,381	10.1	5,166	△9.2	9,305	△8.4	8,933	15.1

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	44.49	—
2019年3月期	71.99	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	113,333	81,557	72.0	671.61
2019年3月期	115,524	82,678	71.6	672.86

(参考) 自己資本 2020年3月期 81,557百万円 2019年3月期 82,678百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(セグメント情報)	16
(1株当たり情報)	19
(重要な後発事象)	19
4. 補足情報	20
(1) 四半期毎の業績の推移(連結)	20
(2) 報告セグメントの所在地別売上高及び利益又は損失の金額に関する情報	21

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に当初は緩やかな回復基調にありましたものの、期後半は米中貿易摩擦の長期化により製造業を中心に景気は悪化し、消費税率引き上げの影響も加わり、大変厳しい状況で推移いたしました。世界経済においても、中国経済の成長が鈍化した結果、各国経済も低水準で推移しております。また、期末にかけては新型コロナウイルスの感染拡大により、先行きは一段と不透明感が増しております。

当社グループを取り巻く事業環境は、主要な供給先であります自動車業界では、増税後の国内自動車生産は減少傾向で推移するとともに、中国の生産台数も前年割れが続くなど、厳しい状況で推移しております。もう一つの柱であります鉄鋼業界でも、海外メーカーとの競争激化により事業環境は厳しさを増しております。

このような状況のなか、当社グループでは、今年度より第3次中期経営計画をスタートいたしました。表面改質のスペシャリストとして真のグローバルカンパニーを目指すため、3G経営（グローバル、グループ、ガバナンス）の確立に向け「グローバル競争に打ち勝つ成長戦略」、「グループ経営の最適化」、「ガバナンス改革」を基本方針として、目標達成に向けた諸施策を推進しております。また、創業の精神である「誠実さと正直さ」に立ち返り、お客様に向き合い、迅速で的確なサービスと高品質製品を供給できるよう、培ってきたコア技術を基軸にイノベーションを起こしながら、グローバルな品質改善活動と開発体制強化に取り組んでおります。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当連結会計年度 (2020年3月期)	119,028	12,601	15,723	9,449
前連結会計年度 (2019年3月期)	129,207	17,023	20,130	11,424
増減金額	△10,178	△4,421	△4,406	△1,974
増減率	△7.9%	△26.0%	△21.9%	△17.3%

**売上高**は1,190億28百万円（前年同期比7.9%減）となりました。事業の種類別セグメント毎の売上高は、前期に比べ薬品事業が5.9%、装置事業が19.7%、加工事業が1.8%、その他が10.5%の減収とすべての事業セグメントにおいて減収で推移しております。また、地域別セグメントは、国内が8.7%、アジアが11.0%の減収、欧米が19.0%の増収で推移しております。

**営業利益**は126億1百万円（前年同期比26.0%減）と売上減少に伴う減益に加え、加工事業において大型設備投資に関連した償却費が利益押し下げ要因となり、大幅な減益で推移いたしました。**経常利益**は157億23百万円（前年同期比21.9%減）、**親会社株主に帰属する当期純利益**は94億49百万円（前年同期比17.3%減）となりました。

この結果、当連結会計年度の**総資産経常利益率**（ROA）は7.2%と前期に比べ2.0ポイント減少いたしました。**自己資本利益率**（ROE）は6.7%と前期に比べ1.5ポイント減少いたしました。

#### 【為替の影響額】

海外業績の換算による損益計算書に与える影響額は、売上高10億95百万円程度の減収、営業利益で44百万円程度の減益となっております。

## 【事業の種類別セグメントの概況】

(単位：百万円)

	外部顧客に対する売上高				セグメント利益又は損失(△) (営業利益)			
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	増減額	増減率	前連結 会計年度	当連結 会計年度	増減額	増減率
薬品事業	47,658	<b>44,854</b>	△2,803	△5.9%	8,581	<b>7,546</b>	△1,035	△12.1%
装置事業	30,514	<b>24,497</b>	△6,016	△19.7%	1,125	<b>595</b>	△530	△47.1%
加工事業	46,034	<b>45,199</b>	△834	△1.8%	8,354	<b>7,323</b>	△1,031	△12.3%
その他	5,000	<b>4,477</b>	△523	△10.5%	237	<b>△1,123</b>	△1,361	△572.5%
調整額(消去)	—	—	—	—	△1,277	<b>△1,739</b>	△462	—
連結	129,207	<b>119,028</b>	△10,178	△7.9%	17,023	<b>12,601</b>	△4,421	△26.0%

## ① 薬品事業

売上高は448億54百万円(前年同期比5.9%減)となり、**営業利益**は75億46百万円(前年同期比12.1%減)となりました。当事業部門は、金属などの表面に耐食性、耐摩耗性、潤滑性など機能性向上を目的とする化成皮膜を施し、素材の付加価値を高める薬剤などを中心に製造・販売しております。国内の金属表面処理剤は、消費税増税や自然災害などの影響により顧客の自動車生産台数が減少したこともあり、減収で推移いたしました。また、海外需要も引き続き低調で、タイや中国をはじめアジア各国で減収となるなど、薬品事業全体としては、減収減益で推移いたしました。

## ② 装置事業

売上高は244億97百万円(前年同期比19.7%減)となり、**営業利益**は5億95百万円(前年同期比47.1%減)となりました。当事業部門は、輸送機器業界を中心に前処理設備及び塗装設備や粉体塗装設備などを製造・販売しております。タイやインドネシアで受注が増加した一方、前期、国内および中国において大型の設備物件の売上計上があった影響もあり、減収で推移いたしました。利益面では中国における受注環境の厳しさから利益率は低下し、装置事業全体としては、減収減益で推移いたしました。

## ③ 加工事業

売上高は451億99百万円(前年同期比1.8%減)となり、**営業利益**は73億23百万円(前年同期比12.3%減)となりました。当事業部門は、熱処理加工、防錆加工、めっき処理などの表面処理の加工サービスを提供しております。国内外の加工処理需要は自動車部品、建機油圧向けともに低調であったことから減収で推移いたしました。利益面では米国の不振や、大型設備投資に関連した償却費が利益押し下げ要因となっており、加工事業全体としては減収減益で推移いたしました。

## ④ その他

売上高は44億77百万円(前年同期比10.5%減)となり、**営業利益**は11億23百万円の赤字(前年同期は2億37百万円の黒字)となりました。当事業部門は、ビルメンテナンス事業、運送事業、太陽光発電事業、新規事業などを営んでおります。韓国向けの商品販売において、韓国経済の低迷により取引先の経営環境が悪化し、債権回収に懸念が生じたことにより引当金を計上したため、減収減益で推移いたしました。

## 【投資情報】

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	5,992	<b>6,516</b>
設備投資額	9,050	<b>9,367</b>
研究開発費	2,154	<b>2,220</b>
有利子負債	2,497	<b>1,855</b>

## (2) 当期の財政状態の概況

**資産合計**は、前連結会計年度末と比較し20億44百万円減少し2,167億73百万円となりました。主な増減といたしましては、流動資産では現金及び預金が49億21百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が41億63百万円減少いたしました。固定資産では有形固定資産が15億円増加した一方で、投資有価証券の時価の減少などにより投資その他の資産が30億73百万円減少いたしました。

**負債合計**は、前連結会計年度末と比較し62億32百万円減少し458億26百万円となりました。主な増減といたしましては、流動負債では支払手形及び買掛金が40億83百万円、固定負債では繰延税金負債が13億36百万円減少いたしました。

非支配株主持分を含めた**純資産合計**は、前連結会計年度末と比較し41億88百万円増加し1,709億47百万円となりました。主な増減といたしましては、利益剰余金が68億円、非支配株主持分が14億11百万円、自己株式が18億20百万円増加した一方で、その他有価証券評価差額金が21億74百万円減少いたしました。

以上の結果、自己資本比率は66.1%と前連結会計年度末と比較し1.9ポイント増加するとともに、1株当たり純資産は1,203円34銭と35円88銭増加いたしました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

現金及び現金同等物は、期首と比較し27億81百万円増加し、565億7百万円となりました。なお、当連結会計年度では、現金及び現金同等物に係る換算差額により1億9百万円増加しております。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況と増減の要因は次のとおりであります。

- ① **営業活動によるキャッシュ・フロー**は、前期に比べ2億22百万円収入が増加し175億14百万円の収入となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益155億60百万円、減価償却費65億16百万円、売上債権の減少額40億56百万円、仕入債務の減少額39億92百万円、法人税等の支払額51億3百万円であります。
- ② **投資活動によるキャッシュ・フロー**は、前期に比べ15億66百万円支出が減少し87億32百万円の支出となりました。主な支出は、有形固定資産の取得による支出91億71百万円であります。
- ③ **財務活動によるキャッシュ・フロー**は、前期に比べ4億46百万円支出が増加し61億9百万円の支出となりました。主な支出は、配当金の支払額27億4百万円、自己株式の取得による支出18億24百万円であります。

## (4) 今後の見通し

今後につきましては、新型コロナウイルス感染拡大による世界的な消費の落込みや生産活動の停滞により、世界経済は急激に減速することが懸念されております。当社グループ事業におきましても、主要顧客である自動車業界および鉄鋼業界は予断を許さない状況にあります。

次期の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を現段階において合理的に算定することが困難なことから未定としております。業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに開示いたします。

## (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営上の重要課題の一つと考え、業績動向、配当性向ならびに将来の事業展開に必要な内部留保の水準等を総合的に勘案し、利益配分を決定しております。配当につきましては、連結配当性向25%を目途に、将来の事業展開及び収益水準を勘案しつつ、安定した配当を継続的に実施することで、株主の皆様の期待に添うべく努力してまいりたいと考えております。

当期の期末配当金につきましては、当期の業績は前年同期比で減収減益とはなりましたが、株主の皆様に対して更なる利益還元を促進するため、1株あたり2円増配し13円を予定しております。既の実施しております中間配当金11円とあわせ、当期の年間配当金は1株につき24円となります。

なお、次期の配当につきましては、上記のとおり業績見通しが見つからないことから未定としております。配当予想額の開示が可能となった段階で、速やかに開示いたします。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2019年3月31日)	当連結会計年度末 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	55,070	59,992
受取手形及び売掛金	40,583	36,420
有価証券	3,243	2,676
商品及び製品	2,860	2,995
仕掛品	2,161	1,620
原材料及び貯蔵品	5,248	5,174
その他	2,682	3,614
貸倒引当金	△163	△1,460
流動資産合計	111,687	111,034
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	22,549	22,419
機械装置及び運搬具（純額）	17,574	16,819
土地	16,088	16,589
建設仮勘定	2,717	4,515
その他（純額）	2,045	2,133
有形固定資産合計	60,976	62,476
無形固定資産	2,307	2,489
投資その他の資産		
投資有価証券	32,612	29,245
退職給付に係る資産	85	77
繰延税金資産	1,721	2,268
その他	9,523	9,285
貸倒引当金	△97	△103
投資その他の資産合計	43,846	40,773
固定資産合計	107,130	105,739
資産合計	218,818	216,773



(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2019年3月31日)	当連結会計年度末 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,557	18,473
短期借入金	50	—
1年内返済予定の長期借入金	769	511
未払法人税等	2,594	1,843
賞与引当金	2,697	2,447
役員賞与引当金	101	95
その他	8,457	8,012
流動負債合計	37,226	31,384
固定負債		
長期借入金	1,214	983
役員退職慰労引当金	205	204
退職給付に係る負債	9,549	9,819
繰延税金負債	2,984	1,647
その他	877	1,786
固定負債合計	14,832	14,441
負債合計	52,059	45,826
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,560	4,560
資本剰余金	4,350	4,300
利益剰余金	130,910	137,710
自己株式	△8,568	△10,388
株主資本合計	131,253	136,183
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,382	7,208
繰延ヘッジ損益	△0	55
為替換算調整勘定	△226	△244
退職給付に係る調整累計額	47	31
その他の包括利益累計額合計	9,203	7,051
非支配株主持分	26,302	27,713
純資産合計	166,759	170,947
負債純資産合計	218,818	216,773

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	129,207	119,028
売上原価	85,228	78,816
売上総利益	43,978	40,211
販売費及び一般管理費		
運搬費	2,149	1,955
役員報酬	553	500
従業員給料	8,152	8,030
賞与	2,129	2,017
賞与引当金繰入額	1,635	1,546
退職給付費用	744	794
減価償却費	1,235	1,288
その他	10,353	11,475
販売費及び一般管理費合計	26,955	27,609
営業利益	17,023	12,601
営業外収益		
受取利息	353	418
受取配当金	660	680
受取賃貸料	461	785
受取技術料	463	426
持分法による投資利益	1,134	1,321
その他	684	462
営業外収益合計	3,759	4,096
営業外費用		
支払利息	50	38
賃貸費用	—	321
たな卸資産除却損	174	—
為替差損	3	141
その他	423	472
営業外費用合計	652	974
経常利益	20,130	15,723

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	56	219
国庫補助金	—	289
投資有価証券売却益	0	81
特別利益合計	56	589
特別損失		
固定資産除売却損	170	295
固定資産圧縮損	—	270
減損損失	79	—
投資有価証券評価損	100	185
関係会社株式売却損	212	—
関係会社出資金評価損	117	—
その他	12	1
特別損失合計	694	752
税金等調整前当期純利益	19,492	15,560
法人税、住民税及び事業税	5,505	4,176
法人税等調整額	72	△32
法人税等合計	5,578	4,143
当期純利益	13,914	11,416
非支配株主に帰属する当期純利益	2,490	1,967
親会社株主に帰属する当期純利益	11,424	9,449

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	13,914	11,416
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,493	△2,326
繰延ヘッジ損益	△3	61
為替換算調整勘定	△2,110	549
退職給付に係る調整額	98	△18
持分法適用会社に対する持分相当額	△406	△119
その他の包括利益合計	△5,914	△1,852
包括利益	7,999	9,564
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	6,122	7,296
非支配株主に係る包括利益	1,876	2,267

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,560	4,286	122,455	△7,539	123,762
当期変動額					
剰余金の配当			△2,968		△2,968
親会社株主に帰属する当期純利益			11,424		11,424
自己株式の取得				△993	△993
自己株式の処分				15	15
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		64		△50	13
持分法適用会社に対する持分変動に伴う自己株式の増減				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	64	8,455	△1,028	7,490
当期末残高	4,560	4,350	130,910	△8,568	131,253

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	12,943	3	1,693	△50	14,589	24,902	163,255
当期変動額							
剰余金の配当							△2,968
親会社株主に帰属する当期純利益							11,424
自己株式の取得							△993
自己株式の処分							15
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							13
持分法適用会社に対する持分変動に伴う自己株式の増減							△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△3,560	△3	△1,920	98	△5,386	1,399	△3,986
当期変動額合計	△3,560	△3	△1,920	98	△5,386	1,399	3,503
当期末残高	9,382	△0	△226	47	9,203	26,302	166,759

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,560	4,350	130,910	△8,568	131,253
当期変動額					
剰余金の配当			△2,649		△2,649
親会社株主に帰属する当期純利益			9,449		9,449
自己株式の取得		△129		△1,824	△1,954
自己株式の処分		39		4	43
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		39			39
持分法適用会社に対する持分変動に伴う自己株式の増減		0		△0	0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	△50	6,800	△1,820	4,929
当期末残高	4,560	4,300	137,710	△10,388	136,183

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	9,382	△0	△226	47	9,203	26,302	166,759
当期変動額							
剰余金の配当							△2,649
親会社株主に帰属する当期純利益							9,449
自己株式の取得							△1,954
自己株式の処分							43
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							39
持分法適用会社に対する持分変動に伴う自己株式の増減							0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△2,174	55	△17	△16	△2,152	1,411	△741
当期変動額合計	△2,174	55	△17	△16	△2,152	1,411	4,188
当期末残高	7,208	55	△244	31	7,051	27,713	170,947

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	19,492	15,560
減価償却費	5,992	6,516
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	1,308
受取利息及び受取配当金	△1,014	△1,099
持分法による投資損益 (△は益)	△1,134	△1,321
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,068	4,056
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,104	528
前渡金の増減額 (△は増加)	619	68
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,595	△3,992
前受金の増減額 (△は減少)	△2,619	94
その他	538	△332
小計	21,297	21,386
利息及び配当金の受取額	1,304	1,270
利息の支払額	△71	△38
法人税等の支払額	△5,238	△5,103
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,292	17,514
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,150	△2,492
定期預金の払戻による収入	715	1,093
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△797	△636
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	400	1,424
有形固定資産の取得による支出	△8,823	△9,171
有形固定資産の売却による収入	172	842
貸付けによる支出	△10	△33
貸付金の回収による収入	6	45
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,055	—
関係会社株式の売却による収入	222	—
その他	21	194
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,299	△8,732

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	4	—
短期借入金の返済による支出	△144	△50
長期借入れによる収入	200	100
長期借入金の返済による支出	△1,056	△541
非支配株主からの払込みによる収入	234	—
自己株式の取得による支出	△993	△1,824
自己株式の売却による収入	15	83
配当金の支払額	△2,966	△2,704
非支配株主への配当金の支払額	△649	△680
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△27	△35
その他	△279	△456
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,663	△6,109
現金及び現金同等物に係る換算差額	△753	109
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	576	2,781
現金及び現金同等物の期首残高	53,149	53,726
現金及び現金同等物の期末残高	53,726	56,507



(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報)

### 1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、経営組織の形態と製品及びサービスの特性に基づいて、「薬品事業」、「装置事業」及び「加工事業」の3つを報告セグメントとしております。

「薬品事業」は耐食性、耐磨耗性、潤滑性などの機能性向上を目的に、金属などの表面に化成皮膜を施し、素材の付加価値を高める薬剤などを中心に製造・販売を、「装置事業」は前処理設備、塗装設備、粉体塗装設備などの製造・販売を、「加工事業」は熱処理加工、防錆加工、めっき加工などの表面処理の加工サービス提供を行っております。

### 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益の数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は、主に市場価格や製造原価に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結財務諸 表計上額 (注3)
	薬品事業	装置事業	加工事業	計				
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	47,658	30,514	46,034	124,206	5,000	129,207	—	129,207
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,065	461	39	1,566	1,315	2,881	△2,881	—
計	48,723	30,975	46,074	125,773	6,315	132,089	△2,881	129,207
セグメント利益又は 損失(△)	8,581	1,125	8,354	18,062	237	18,300	△1,277	17,023
セグメント資産	57,211	21,400	78,358	156,970	4,046	161,017	57,801	218,818
その他の項目								
減価償却費	1,458	141	3,556	5,156	203	5,360	632	5,992
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	2,150	123	5,436	7,709	177	7,887	648	8,536

(注) 1 「その他」は、報告セグメントに含まれない区分であり、ビルメンテナンス事業、運送事業、太陽光発電事業、新規事業などを含んでおります。

2 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,277百万円には、セグメント間取引消去431百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,708百万円が含まれております。なお、全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。
- (2) セグメント資産の調整額57,801百万円には、各報告セグメントに配分していない全社資産81,070百万円が含まれております。なお、全社資産の主なもの、提出会社の一般管理部門及び研究部門に係る資産であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4 セグメント資産に含まれる持分法適用会社への投資額は10,392百万円であり、主に提出会社の一般管理部門に全社資産として計上されております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結財務諸 表計上額 (注3)
	薬品事業	装置事業	加工事業	計				
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	44,854	24,497	45,199	114,551	4,477	119,028	—	119,028
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,065	671	26	1,763	1,442	3,206	△3,206	—
計	45,920	25,169	45,225	116,315	5,919	122,234	△3,206	119,028
セグメント利益又は 損失(△)	7,546	595	7,323	15,465	△1,123	14,341	△1,739	12,601
セグメント資産	57,012	19,705	78,712	155,430	5,707	161,138	55,635	216,773
その他の項目								
減価償却費	1,740	205	3,847	5,793	182	5,976	539	6,516
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,417	239	5,802	7,459	1,276	8,735	238	8,974

(注) 1 「その他」は、報告セグメントに含まれない区分であり、ビルメンテナンス事業、運送事業、太陽光発電事業、新規事業などを含んでおります。

2 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,739百万円には、セグメント間取引消去154百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,894百万円が含まれております。なお、全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。
- (2) セグメント資産の調整額55,635百万円には、各報告セグメントに配分していない全社資産80,779百万円が含まれております。なお、全社資産の主なものは、提出会社の一般管理部門及び研究部門に係る資産であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4 セグメント資産に含まれる持分法適用会社への投資額は11,587百万円であり、主に提出会社の一般管理部門に全社資産として計上されております。

## (1株当たり情報)

1株当たり純資産額及び算定上の基礎並びに1株当たり当期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度末 (2019年3月31日)	当連結会計年度末 (2020年3月31日)
(1) 1株当たり純資産額	1,167円46銭	1,203円34銭
(算定上の基礎)		
連結貸借対照表の純資産の部の合計額 (百万円)	166,759	170,947
普通株式に係る純資産額(百万円)	140,457	143,234
差額の主な内訳(百万円)		
非支配株主持分	26,302	27,713
普通株式の発行済株式数(株)	132,604,524	132,604,524
普通株式の自己株式数(株)	12,294,162	13,574,125
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(株)	120,310,362	119,030,399

項目	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
(2) 1株当たり当期純利益	94円20銭	78円87銭
(算定上の基礎)		
連結損益計算書上の親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	11,424	9,449
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	11,424	9,449
普通株式の期中平均株式数(株)	121,279,001	119,811,578

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。
- 2 株主資本において自己株式として計上されている資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が保有する自社の株式は、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めており、また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております。
- 1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数  
前連結会計年度182,709株、当連結会計年度176,700株
- 1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数  
前連結会計年度末176,700株、当連結会計年度末176,700株

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 四半期毎の業績の推移(連結)

2020年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期 2019年4月～6月	第2四半期 2019年7月～9月	第3四半期 2019年10月～12月	第4四半期 2020年1月～3月	通算 2019年4月～2020年3月
売上高	30,696	29,270	28,769	30,291	119,028
売上総利益	10,733	10,332	9,855	9,290	40,211
営業利益	3,957	3,652	3,188	1,802	12,601
経常利益	5,146	4,116	3,903	2,557	15,723
税金等調整前当期純利益	5,244	4,040	3,936	2,338	15,560
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,421	2,454	2,383	1,190	9,449
総資産	220,381	216,275	220,754	216,773	—
純資産	169,438	170,655	172,474	170,947	—

2019年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期 2018年4月～6月	第2四半期 2018年7月～9月	第3四半期 2018年10月～12月	第4四半期 2019年1月～3月	通算 2018年4月～2019年3月
売上高	28,091	31,896	32,251	36,968	129,207
売上総利益	10,517	10,867	11,451	11,141	43,978
営業利益	3,998	4,197	5,002	3,825	17,023
経常利益	5,066	4,979	5,690	4,393	20,130
税金等調整前当期純利益	5,043	4,949	5,687	3,813	19,492
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,829	3,184	3,771	1,638	11,424
総資産	218,642	220,088	220,715	218,818	—
純資産	161,987	165,729	166,166	166,759	—

2018年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期 2017年4月～6月	第2四半期 2017年7月～9月	第3四半期 2017年10月～12月	第4四半期 2018年1月～3月	通算 2017年4月～2018年3月
売上高	25,641	27,824	29,967	31,406	114,840
売上総利益	10,521	10,588	11,611	10,476	43,197
営業利益	4,331	4,331	5,439	3,881	17,984
経常利益	5,094	5,298	6,297	4,059	20,750
税金等調整前当期純利益	5,100	5,275	6,303	4,060	20,740
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,955	3,414	4,033	2,317	12,721
総資産	196,545	204,738	211,629	219,988	—
純資産	149,106	155,844	161,781	163,255	—

## (2) 報告セグメントの所在地別売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

報告セグメント		売上高				セグメント利益又は損失(△)			
		前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率
薬品事業	日本	29,894	28,758	△ 1,136	△3.8%	4,646	4,344	△ 302	△6.5%
	アジア	16,952	15,188	△ 1,763	△10.4%	3,158	2,390	△ 767	△24.3%
	欧米	810	907	96	11.9%	237	257	20	8.7%
	セグメント間の内部売上高又は振替高	1,065	1,065	0	0.0%	539	552	13	2.4%
	計	48,723	45,920	△ 2,803	△5.8%	8,581	7,546	△ 1,035	△12.1%
装置事業	日本	15,425	10,849	△ 4,575	△29.7%	444	311	△ 132	△29.9%
	アジア	15,088	12,822	△ 2,266	△15.0%	393	△ 149	△ 543	△138.1%
	欧米	—	825	825	—	△ 15	95	110	715.4%
	セグメント間の内部売上高又は振替高	461	671	210	45.7%	303	338	34	11.4%
	計	30,975	25,169	△ 5,806	△18.7%	1,125	595	△ 530	△47.1%
加工事業	日本	27,232	26,716	△ 516	△1.9%	5,337	5,188	△ 149	△2.8%
	アジア	12,122	11,305	△ 816	△6.7%	2,384	1,766	△ 618	△25.9%
	欧米	6,679	7,177	498	7.5%	414	167	△ 246	△59.5%
	セグメント間の内部売上高又は振替高	39	26	△ 13	△34.4%	217	200	△ 16	△7.5%
	計	46,074	45,225	△ 848	△1.8%	8,354	7,323	△ 1,031	△12.3%
報告セグメント計		125,773	116,315	△ 9,458	△7.5%	18,062	15,465	△ 2,597	△14.4%
その他	日本	4,908	4,393	△ 514	△10.5%	237	△ 1,131	△ 1,369	△575.6%
	アジア	92	83	△ 8	△9.6%	△ 0	7	7	—
	欧米	—	—	—	—	—	—	—	—
	セグメント間の内部売上高又は振替高	1,315	1,442	127	9.7%	0	0	0	20.6%
	計	6,315	5,919	△ 396	△6.3%	237	△ 1,123	△ 1,361	△572.5%
合計		132,089	122,234	△ 9,854	△7.5%	18,300	14,341	△ 3,958	△21.6%
調整額		△ 2,881	△ 3,206	△ 324	△11.3%	△ 1,277	△ 1,739	△ 462	△36.2%
連結損益計算書計上額		129,207	119,028	△ 10,178	△7.9%	17,023	12,601	△ 4,421	△26.0%

## 所在地別セグメント情報

(単位：百万円)

所在地	売上高				営業利益			
	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率
日本	82,517	75,488	△ 7,029	△8.5%	10,857	8,669	△ 2,188	△20.2%
アジア	44,406	39,458	△ 4,947	△11.1%	5,941	4,025	△ 1,916	△32.3%
欧米	7,514	8,929	1,415	18.8%	636	516	△ 119	△18.8%
合計	134,438	123,876	△ 10,561	△7.9%	17,436	13,211	△ 4,224	△24.2%
調整額	△ 5,230	△ 4,847	382	7.3%	△ 412	△ 609	△ 196	△47.7%
連結損益計算書計上額	129,207	119,028	△ 10,178	△7.9%	17,023	12,601	△ 4,421	△26.0%